

大濠人

2016
vol. **50**
発行 50号記念号



大濠人OG OB大集合!

第63回福岡大学附属

大濠高校 大同窓会

詳細は9ページ

懐かしい仲間の変わらぬ笑顔に会える。



CONTENTS

2. 会長あいさつ
3. 同期会
- 4-5. 50号記念 (バックナンバー)
6. 校長先生のことば
7. 50号記念インタビュー
8. 62回報告
9. 63回告知
10. 62回協賛広告のお礼
11. 第2回親睦ゴルフ大会のお知らせ
12. 支部便り
13. 部活動OB会
14. 学校生活
15. 部活動

会長あいさつ



新しい時代が始まる 大濠人 OG OB 大集合 30年たったら一肌ぬごう！

第8代会長 百田 篤

これまで4万2千人を超える卒業生に情報を発信してきました「同窓会会報・大濠人」は今号で第50号となります。これまでの歴史を「記念号特集ページ」として振り返っていますので、ご覧下さい。第62回大同窓会はテーマを「新たなる歴史が始まる 集え！男女同窓生」と定め平成27年5月に開催しました。当日は男女共学第一期生となる女性会員が約20名参加しました。これもひとえに学校ご当局を始め多くの方々のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

第63回大同窓会は平成28年5月21日(土) グランドハイアット福岡で開催します。

テーマを「大濠人 OG OB 大集合」といたしました。同期卒業の方々、体育部・文化部の先輩後輩方、恩師の方々と顔を合わせ同窓会の絆を深めて下さい。

さて、同窓会は学年当番回制を3年後の第65回大同窓会より導入いたします。「30年たったら一肌ぬごう！」と卒業後30年となる35回卒業生に担当していただきます。1年毎に36回卒・37回卒とバトンタッチしてまいりますので皆様のご協力よろしく願いいたします。

同窓会は、卒業生相互の情報交換・親睦等の活性化を図ると共に、組織の充実に努め、母校発展に協力いたします。また、学校と卒業生とのネットワーク作りや連携の場を持ち、卒業生と母校のつながりをより強固なものとなるように努めてまいります。

これからも70周年に向け明るく希望に満ちた一步を踏み出しましょう。

会員の皆様の益々のご繁栄を祈念申し上げ、挨拶といたします。

■第63回大同窓会の出欠については <http://www.ohsa.jp> から参加申し込みできます。→

問合せ：同窓会室

☎092 (714) 1681 FAX 092 (406) 8301

メール・FAX・HPでもOK! E-Mail info@ohsa.jp <http://www.ohsa.jp>



青果物の流通を担うリーダー!

大野 憲俊氏(10回卒)

福岡市東区アラインドシティみなと香椎に新設された市中央卸売市場青果市場ベジフルスタジアムで平成28年2月12日(金)午前7時より「初せり式」が挙行された。
青果物の流通を担う福岡大同青果(株)(昭和35年法人設立)の第5代社長(CEO)は福大高潔10回卒の大野憲俊氏。
大野社長は「初せり式」でこの広大な敷地に最新鋭の鮮度保持機能を持つ市場で国内はもちろん海外へも青果物流通拡大の拠点としたいと抱負と決意を語った。
同社はこれまで市内に在った3市場(博多中央、西部、東部)を統合して日本最大級のコールドチェーンを誇る総敷地面積約15万平方メートル、ヤフォクドC.A.コンテナ(日本郵船株開発)を使い流通に取り組んでいる。
尚、新市場は市民の見学コースや食事喫茶とコンビニ、ATMコーナー、駐車場も設けられており利用できる。
また、福岡市、食の流通市場は3市場、鮮魚、青果、食肉があり、それぞれの分野で流通業者のリーダーとして、我が福大OBが活躍している。

鮮魚では安倍泰宏氏(4回卒)、市鮮魚卸協同組合理事長、福岡商工会議所副会頭(卸)アキラ水産代表取締役が市場の発展に貢献している。
今後のさらなる活躍を祈念します。



「初せり式」で挨拶する大野憲俊社長



主な施設面積

○敷地面積	149,692㎡
○基準面積	103,423㎡
○卸売面積	11,786㎡
○内、芝草卸売場	9,946㎡
○冷 蔵 庫	13,074㎡



ベジフルスタジアム

最先端の設備でさらなる発展へ

効率性、安全性を考えた新青果市場

新しくなった青果市場は、大量物流、小売業者対応など取引形態に合わせた「機能的な施設配置」、場内物流の効率性・安全性を考えた「コンパクトな施設計画」、食の安全性の確保を考えた「コールドチェーンの充実」を特徴とした、国内最先端の市場です。

「ベジフルスタジアム」とは…
ベジタブル(野菜)とフルーツ(果実)が集まり、セリという公正な競争が行われるイメージをスタジアム(競技場)に例えて命名
ロゴは、野菜や果実を連想させる緑とオレンジの色で九州の形を表現している



8回卒同期会

8回生の親睦ゴルフ大会
回を重ねて百回を達成する
「大八会」 本村泰之(8回卒)

時代が昭和から平成に変わった年に、貴様と俺との「大八会」を謳い文句に、大濠高校第8回卒業生11人により平成元年7月10日福岡国際CCで第1回大会を開いて以来、年に3〜4回の親睦ゴルフが27年経過した平成27年10月21日玄海GCで記念となる百回を迎えました。

卒業の年昭和36年頃は、石原裕次郎、吉永小百合、ロカビリーなど昭和のレトロ時代といわれ共通の話題がいっぱいでした。ゴルフは、それから回を重ねることにメンバーも増えていき、1組〜8組まで全クラスに拡大して、総勢40数人を超える程になりました。

OBとなつて55年全員70歳を超え、最近は少しずつ参加が減少傾向にありますが、集えば和気相合、節目の大会は、宿泊をかねて更に絆を深めています。

1月20日には101回目のコンペが開催され、新たなスタートを切ったところです。

この「大八会」のお世話を最初からしていただいた井上政機会長(5組)の行き届いた運営に会員一同感謝しているところです。

また、毎回写真撮影等記録の担当の榎本武士氏の存在も有ります。この会で元気にプレーが続けられますよう願うとともに、大濠高校同窓会の発展をお祈りします。



35回卒同窓会

高山和也(35回卒)

平成27年8月29日、福岡市中央区天神にあるソラリア西鉄ホテル17階「トランスブルー」にて昭和63年卒(第35回卒)初となる同窓会を開催いたしました。卒業して27年程経過し、姿形など様変わりをしている方もいらつしやいますが、昔からの友人や、名前は出てこないけどなんとなく顔はわかる。」という面々まで同窓生総勢43名の有志が集まりました。

また、現校長である相良先生始め、3年生時の担任の先生にも多数お集まりいただき、今回の同窓会開催に際しご尽力くださいました大濠高校同窓会理事、役員の方々にも出席していただきました。

卒業して27年が経過していても、中身の濃い3年間を過ごした同志達の思い出話は尽きず、現在では考えられないような「愛のムチ」を沢山いただきました先生方との話で大変盛り上がりました。

今回は発起人が文系卒ということもあり、文系卒9割、理系卒1割でしたが、一人でも多くの同志に声をかけ、第2回以降も開催出来ればと思います。

また、平成30年には大濠高校大同窓会は当番回制」が設けられ、その第1回当番が我が「35回卒」ということもあり、今から着々と準備を進めてまいりますので、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。





大濠人 vol.26
平成4年2月15日(1992年) 第26号(通算30号)
・母校だより サッカー部 全国高校サッカー初出場
・同窓会の新しい活動! 母校のクラブ活動の積極的
の応援について

大濠人 vol.27
平成5年2月15日(1993年) 第27号(通算31号)
・運動部のめざましい活躍
・座談会 歴代会長と語る

大濠人 vol.28
平成6年2月25日(1994年) 第28号(通算32号)
・高校、全国2冠に輝く快挙(剣道部、バスケット部)
・母校、45周年を祝う 宇宙飛行士 秋山氏招いて
講演

大濠人 vol.29
平成7年3月1日(1995年) 第29号(通算33号)
・伝統「全国」へ復活!(バレー部、柔道部)
・中学校設立へ 平成3年度開校予定
・内田氏、黄綬褒章受章祝賀会開催

大濠人 vol.30
平成8年5月10日(1996年) 第30号(通算34号)
・大濠中学校を開校
・剣道部 全国制覇、バレー部 全国3位
・阪神大震災のその後 関西支部報告

大濠人 vol.31
平成9年5月7日(1997年) 第31号(通算35号)
・マーチングコンクール九州大会 プラスバンド部
銀賞受賞
・長谷川四校長 逝去
・福岡県庁支部発会

大濠人 vol.32
平成10年5月6日(1998年) 第32号(通算36号)
・学園創立50周年 50年のあゆみ
・剣道部 全国制覇
・卒業生紹介 6名

大濠人 vol.33
平成11年3月1日(1999年) 第33号(通算37号)
・吹奏楽部 全国金賞、柔道部 全国へ
・社会の中の大濠人 政治家紹介 14名

大濠人 vol.34
平成12年3月1日(2000年) 第34号(通算38号)
・11年度の大濠スポーツ 剣道部玉竜旗準優勝、弓
道同好会全国ベスト8、バスケット部インターハイベスト8
・秋の黄綬褒章に二人輝く 安藤文六氏、濱野徹太
郎氏

大濠人 vol.20
昭和61年5月17日(1986年) 第20号(通算24号)
・全国高校選抜バスケット大会で悲願の初優勝
・各運動部選抜大会出場報告

大濠人 vol.21
昭和62年1月25日(1987年) 第21号(通算25号)
・満35周年に向けて「大濠人」今こそ団結を!(名簿
作成)

大濠人 vol.22
昭和63年1月15日(1988年) 第22号(通算26号)
・同窓会35周年、学校創立40周年記念行事「ジャン
ポワイ大濠号」企画
・軟式野球部 悲願の全国大会出場
・大濠高校生、入水女性を救助

大濠人 vol.23
平成元年5月1日(1989年) 第23号(通算27号)
・第36回同窓会総会 会長に原氏内定、内田会長退
任表明
・井口校長の銅像建立
・村井校長退職、第4代長谷川校長就任

大濠人 vol.24
平成2年3月1日(1990年) 第24号(通算28号)
・力強い応援に支えられて 硬式野球部の平成元年
・先達と語る 九州大学医学部 広畑富雄教授
(100回)

大濠人 vol.25
平成3年2月15日(1991年) 第25号(通算29号)
・今年期待のクラブ特集 硬式野球部、軟式野球部、
バスケット部、他
・今、話題の大濠人 政治家6名紹介

大濠人 vol.11
昭和56年4月30日(1981年) 第11号(通算15号)
会員数 17,000余名
・視聴覚等施設が完成 3月竣工 図書室 55年8
月より着工

大濠人 vol.12 (高校野球大会特集号)
昭和56年12月20日(1981年) 第12号(通算16号)
・甲子園初出場 第63回全国高校野球選手権大会
資金カンパ 二十万円突破
・雨天体操場が竣工 12月5日竣工 一階食堂、二
階同窓会室他、三階雨天体操場

大濠人 vol.13
昭和57年4月25日(1982年) 第13号(通算17号)
・浜野敬頭先生 逝去

大濠人 vol.14
昭和57年12月10日(1982年) 第14号(通算18号)
・新教頭に古谷信先生
・関西支部発足

大濠人 vol.15
昭和58年5月1日(1983年) 第15号(通算19号)
会員数 18,929名
・30周年記念同窓会総会迫る
・関東支部設立、福岡市役所支部発足、中洲支部結
成の動き

大濠人 vol.16
昭和59年1月10日(1984年) 第16号(通算20号)
・同窓会創立30周年記念総会終る 史上最高の出
席者約600名
・福岡商科大学大濠人会発足

大濠人 vol.17
昭和59年5月5日(1984年) 第17号(通算21号)
会員数 19,632名
・甲子園選抜初出場(第56回) 卓球部、柔道部、バ
スケット部が全国へ
・筑紫支部結成、中洲天神支部、西南大支部 結成
中!

大濠人 vol.18
昭和60年5月1日(1985年) 第18号(通算22号)
会員数 20,376名
・第31回総会報告、第32回定例総会 案内
・大濠中学同窓会総会 開催

大濠人 vol.19
昭和61年2月25日(1986年) 第19号(通算23号)
・硬式野球部の春の甲子園出場を始め、卓球部、柔
道部、バスケット部と選抜大会に出場
・足利武三先生写真集 出版記念開催

大濠人 vol.1
昭和46年3月1日(1971年) 第1号(通算5号)
会員数 4,403人
・私学振興育成に努力 大濠同窓会が中心に働きかけ
・「大濠人」創刊に寄せて

大濠人 vol.2
昭和47年4月1日(1972年) 第2号(通算6号)
・来年は20周年記念行事催す 同窓会会館建設の話
も!!
・同窓会会章(ワジジ)ができる—母校のシンボル
「ワジ」をデザイン化—

大濠人 vol.3
昭和47年4月1日(1973年) 第3号(通算7号)
会員数 11,807名
・青年期を迎えた大濠同窓会 会の充実強化を図る
う 急げ名簿作製(2回目)と組織づくり

大濠人 vol.4
昭和49年4月1日(1974年) 第4号(通算8号)
・大濠高校同窓会20周年記念式典 母校刺道場で盛
大に催す(前年の記事)

大濠人 vol.5
昭和50年2月25日(1975年) 第5号(通算10号)
会員数 13,000余名
・卒業生 九州大学助教授 上尾龍介氏 対談
・バスケット部インターハイに優勝

大濠人 vol.6
昭和51年2月25日(1976年) 第6号(通算11号)
会員数 14,000名
・会員相互の親密な連携に努めよう 名簿作製にプ
ロセク結成
・柴島校長 亀井知事より「私学教育功労者賞」受
ける

大濠人 vol.7
昭和52年1月25日(1977年) 第7号(通算12号)
・昨年春 昭和51年4月7日、柴島校長退任式と村井
鎮二郎新校長の就任式

大濠人 vol.8
昭和52年12月25日(1977年) 第8号(通算13号)
会員数 15,000名超え
・同窓会名簿 来春早々発行へ

大濠人 vol.9
昭和55年5月25日(1980年) 第9号(通算13号)
・校舎増築 急願の同窓会室設置を2階18月着工
・一千万円の資金カンパ

大濠人 vol.10
昭和55年12月20日(1980年) 第10号(通算14号)
・井口初代校長 逝去



発行50号記念 - 大濠人の歩み バックナンバー



大濠人 vol.47
 平成25年4月15日(2013年) 第47号(通算51号)
 ・60周年記念同窓会集まれ4万人 歴代校長、会長、恩師、支部、クラブOBのお祝詞
 ・プロジェクト大濠SPIRITS 活動報告
大濠人 vol.48
 平成26年4月15日(2014年) 第48号(通算52号)
 ・第60回記念総会・懇親会 報告
 ・母校支援活動 同窓会から部活への支援活動報告
大濠人 vol.49
 平成27年4月15日(2015年) 第49号(通算53号)
 会員42,091名
 ・新会長に百田 篤氏(10回卒)就任
 ・竹ノ内佑也氏(59回卒)第62回全日本剣道選手権で21歳5カ月史上最年少優勝
 ・集え!男女同窓生 新卒生と同窓会理事との座談会
大濠人 vol.50
 平成28年4月1日(2016年) 第50号(通算54号)
 ・青果物の流通を担うリーダー
 ・発行50号記念号 大濠人の歩み
 ・発行50号記念号 バックナンバー掲載
 ・発行50号記念号 父子2代インタビュー
 ・活躍中の大濠人 中里太郎右衛門(22回卒)

大濠人 vol.42
 平成20年3月1日(2008年) 第42号(通算46号)
 ・母校応援特別広告・大濠パワーアップ 新聞名刺広告(2ページカラー)平成19年5月12日
 ・野球部新球場完成 1月26日(土)落成式・安全祈願
大濠人 vol.43
 平成21年3月1日(2009年) 第43号(通算47号)
 ・新校舎・新体育館建設着工 来春完成予定
 ・田村豊彦氏(13回卒)護国神社第6代宮司に就任
 ・青木康平氏(46回卒)bjリーグ東京アパッチ過去2年連続日本人得点王 NHKで放送
大濠人 vol.44
 平成22年5月1日(2010年) 第44号(通算48号)
 ・新校舎・体育館竣工記念式典挙行 4月14日(水)
 ・姉弟校 福岡大学附属若葉高等学校が始動 4月1日より
 ・バスケットOB 竹本明倫氏(51回卒)アルビレックスBBJ来校
 ・サッカー部OB 石津大介氏(55回卒)総理大臣杯大学サッカー 福岡大学優勝
 川原弘之君ソフトバンクから2位指名
大濠人 vol.45
 平成23年3月1日(2011年) 第45号(通算49号)
 雑誌形式にリニューアル
 ・大濠人徹底解剖 大石達也(54回卒)浦田樹一郎(33回卒)井尻靖彦(23回卒)インタビュー
 ・政治の世界に大濠パワー発揮 政治家紹介28名
 ・第57回総会懇親会 新会長に川邊義隆氏(6回卒)就任
 ・校舎紹介
大濠人 vol.46
 平成24年4月15日(2012年) 第46号(通算50号)
 会員40,000名突破
 ・大濠SPIRITS始動
 ・男女共学新生大濠 高校女子1期生入学

大濠人 vol.40
 平成18年3月1日(2006年)第40号(通算44号)
 会員36,500余名 カラー化
 ・応援指導部 クッキーズ 練習風景がNHKで全国放送
 ・弓道部 全国選抜大会に初出場 吹奏楽部 マーチング部門 全国で金賞
 ・山岳部OB川邊義隆副会長(6回卒)率いる登山隊ネパール・ヒマラヤ難峰「キャチュンカン(7,952m)」に登頂成功
 ・疋田邦郎氏(27回卒)『遠くで浅い海』で大藪春彦賞受賞
 ・初のJリーガー誕生 サッカー部OB田代有三選手(48回卒)鹿島アントラーズに入団
大濠人 vol.41
 平成19年3月1日(2007年) 第41号(通算45号)
 ・運動部各部の有力選手の大学進学状況 大石達也投手は早稲田大学進学
 ・二人目のJリーガー 赤星 拓(50回卒)サガン鳥栖に入団
 ・OB活躍してます 博多華丸(36回卒)昨年『R-1グランプリ』を獲得
 笑福亭風喬さん(39回卒)NHK演芸大賞 落語部門大賞受賞
 『キンキラ太陽's主宰』大塚ムネト(31回卒)
 明德義塾中・高剣道部監督 森大樹氏(43回卒)
大濠人 vol.41-2
 平成19年5月15日(2007年) 第41-2号(通算45号)
 ・校舎・体育館建て替え計画 建築準備着々

大濠人 vol.35
 平成13年3月1日(2001年) 第35号(通算39号)
 ・青木新校長就任
 ・支部だより 粕屋地区支部誕生
大濠人 vol.36
 平成14年3月1日(2002年) 第36号(通算40号)
 ・バスケット夏冬準V、バレー部夏ベスト8、バドミントン部二年連続の夏
 ・「母校応援」特別会員・募集とご協力のお願い
 ・バドミントン部OB会発足
大濠人 vol.37
 平成15年4月1日(2003年) 第37号(通算41号)
 ・同窓会発足50周年
 ・家宇治新校長就任
 ・同窓生紹介 政治家12名
大濠人 vol.38
 平成16年3月1日(2004年) 第38号(通算42号)
 ・一気に全国 大濠魂 バスケ部 総体に続くウィンターカップも準V他バレー、柔道、剣道
 ・特別会員交流会開催
 ・初の国会議員誕生 市村浩一郎氏(30回卒)
大濠人 vol.39
 平成17年3月1日(2005年) 第39号(通算43号)
 ・16年度の大濠スポーツ 剣道部 玉竜旗優勝
 ・「大濠人」訪問 筑紫女学園高校陸上部 河村邦彦監督(5回卒)
 ・32回20周年 ゲスト司会36回卒博多華丸

主なトピック



同窓会室にバックナンバーが全て揃っています。



太く強固な連帯へ向けて

第8代校長 相良 浩文(17回卒)

大濠人各位のご活躍に接すること、母校に在職する者にとって歓喜この上もない。

昨年、全国紙である日経新聞に、偶々2つの記事を発見した。共に「交遊抄」というコラムである。先ず4月18日、作家の濱義之氏(22回卒)が「二芸にも三芸にも秀でた人物が僕の身近に二人いる」として、大濠時代の同級生を紹介していた。次は12月22日、万葉学者の上野誠氏(26回卒)、教員2人とのエピソードを挙げて「私が卒業した福岡大学附属大濠高校は、こんな高校でした」と結んでいた。

最近、こんなこともあった。私が最後に担任をした西田君(59回卒、大学3年生)からの電話。就職活動で三菱商事の田口さん(30回卒)を訪ねたところ親身にさせていただき、先生(私)によるしくという伝言を受けたということだった。彼がなぜ、30歳ほども離れている田口君を知ったのか。言わく、私と一緒にいった新橋駅近くの「有薫酒場」の「大濠ノート」で発見して、スマホに撮っておいたという。

毎年、10月の第3土曜日に大濠会関東支部の総会・懇親会が開催される。若い人や学生の参加もあって、私は毎回その人たちを誘って二次会をするのがその店である。なぜか久留米の酒造会社の直営で、全国の高校別のノートを置き、自由に書いてもらうことを「売り」にしている。OBたちは名刺を貼って思い思いに書き込むわけである。なるほど、こういう形(方法)もあるのだと、1つのヒントをもらったような気がした。

卒業生のネットワークの強さ。名門と言われる学校の資格の1つである。昨年から学校としても、同窓会とタッグを組んでこれを推進しようとしている。川邊前会長のご奮闘で実現した組織改革、次なる照準はこれであろう。大濠人のタテ糸とヨコ糸の太く強固な連帯へ向けて、本格的に動き出す今年、そう思うだけでワクワクしてくる。

今や大活躍中の大濠人からご祝辞をいただきました 俳優 池松 壮亮氏(56回卒)

大濠高校同窓会の皆様、御元気でお過ごしのことと存じます。「大濠人」50号発行おめでとうございます。上京してもう随分経ちますが、今尚大濠高校で学んだ3年間を胸に、俳優という仕事に日々取り組んでおります。大濠軟式野球部の活躍、OBとして毎年期待しています。毎日暗くなるまで練習に明け暮れたグラウンド、警備員さんが見回りに来られて帰れと言われるまで仲間と過ごした部室。今でもいい思い出です。

いつの日か、同窓会総会にも出席させていただき、皆様にお会い出来ることを楽しみにしております。

飲食店オーナーのみなさまへ

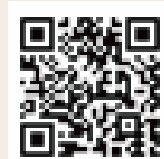
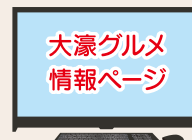
4万を超える大濠人へお店をPRしませんか

—大濠グルメ情報ページ新設—

この度同窓会では、新しい試みとして同窓会ホームページに「グルメ情報ページ」を新設しました。飲食店をされている大濠人が意外に多いということ、利用するなら大濠人がやっているお店を利用したいという声、そんな大濠人が集える場をつくり母校や同窓会をもっと身近に感じて欲しい、などの思いが重なり実現に至りました。そこで現在大濠人の飲食店オーナーのみなさまからお店の情報を募集しています。趣旨にご賛同頂き、ご興味があるという方がいらっしゃいましたら、下記へアクセスしてみてください。たくさんのご協力ご応募をお待ちしております。(応募には一定の条件がございますので、その詳細も併せてご確認ください。)

【福岡大学附属大濠高等学校 同窓会 新設グルメ情報登録ページ】
<http://www.ohsa.jp/gourmet/entry.php>

上記のURLを入力、
または右のQRコードを読み込めば
登録ページにアクセスできます。



～父子2代の同窓生が語る～ 変わらぬ大濠スピリット

大濠高校同窓会会報『大濠人』は今回が記念すべき50号。発行から45年という歳月が経ち、2代にわたり同窓生という方も増えてきました。そこで今回は、父子ともに卒業生であるお二人にインタビューを行い、思い出話や現在の大濠に対する思いをお伺いしました。

◎有限会社シャポー代表取締役
新開 盛弘 (8回卒)

◎前衆議院議員
新開 裕司 (34回卒)



珈琲のシャポー本店
〒812-0027
福岡県福岡市博多区下川端1-8
フローラルA博多603号
TEL:092-271-7795



厳しさの中にあつて 自ら楽しみを切り拓く喜び

「お二人の高校生活で印象に残っていることを教えてください。」

新開(盛) 今は文武両道の優等生的イメージがあるようだけれど、私たちの時は男子だけだったせいも、まあ元気がよくて、しよつちゆう誰かがケンカしていた覚えがあります。ケンカして友達と仲良くなる、そんないい時代でした。

新開(裕) 私は卒業する時、実は哀しさよりも楽しい気持ちが大きかったんです、やっと卒業できたという解放感で(笑)。もちろん、学校行事や男友達との付き合いなど、楽しいこともたくさんあつたけれど、とにかく厳しかったですからね…(苦笑)。
新開(盛) それは私の時も同じだったよ。特に校則は厳しかった。当



時はマンボズボンが流行していて、服装検査で少しでも丈が長いと先生にその場でチョキン！つて切られたり、格好つけないから校帽をかぶらないで登校しては、正門で見張っている先生に見つかつてこつぴどく怒られたり。

新開(裕) でもいま思うと、本当にいい学校で過ごせたと思えます。厳しさがあつたからこそ、自分で楽しみを切り拓く喜びも知つたし、人の感情の機微も敏感に察知できるようになりました。

新開(盛) 「今日は先生機嫌がいいぞ」とかね(笑)。
新開(裕) そうそう(笑)。でもそういうのが社会に出てから本当に役に立っている。勉強だけでなく、そんな「見えない学び」が多かつた。

学問も大事だが規律も大事。素晴らしい道徳教育を受けた
「忘れられない先生はいますか？」

新開(盛) そんな先生ばかりですよ(笑)。中でも、数学が苦手だった私をご自宅に呼んで教えてくださった池田水俊先生が特に強く印象に残っていますね。

た私を「池田水俊先生が特に強く印象に残っていますね。」

新開(裕) 私も池田先生にお世話になつて、親父のことも色々聞かされ(笑)、可愛がつてもらいました。僕も高2の時、音楽の松尾興先生と出会つたことで音楽の道に進んだわけだし、まさに先生との出会いで人生が変わりました。社会人になつてからも岐路に立つたたびに相談して色々アドバイスをもらつています。

新開(盛) 自分が大学に進学する時には、志望先の教授にまで紹介状を書いて面倒を見てくれた先生もいたし、そう考えると大濠は先生との付き合いが深いね。
新開(裕) 「先生と生徒」というよりは「師匠と弟子」に近い関係ですかね。今では考えられないかもしれませんが、先生たちはそれぞれ独自の哲学、絶対的価値観を持っていて、先生が生徒たちの目線に立つなんてことはなかつた。「理屈じゃない！」「ダメなものダメ！」って姿勢はしつづに近いですよね。学問も大事、でも規律も大事。まさに大濠の建学の精神の「道徳教育を通じて人間性を高める」という。本当にいい教育を受けたと思つています。



ます。

新開(裕) これは多分私学ならではの、創立時の「建学の精神」があるわけですよね、個々に。大濠にも「人間尊重」「文武両道」という文化・風土があり、今後それは変わらないと思う。むしろ共学になつて、新しいものがある上に蓄積されていくんじゃないかな。期待しています。

新開(盛) これから日本は本当に大変な時代に入つて行くと思えます。そんな日本の行く末に対応できる人間形成を高校時代で培つて欲しいですね。大濠は、それができる学校だと思います。

新開(裕) 成績優秀でスポーツも強い。そんなレベルの高い学校のイメージをつくつてくれたのは後輩たち。卒業生にとつて、後輩そして今の在校生は誇りなんです。素晴らしいと思うし、本当に感謝しています。それはぜひ伝えたいですね。

大濠のブランドイメージを上げてくれた後輩たちに感謝！
「後輩へメッセージをお願いします。」

大同窓会

第62回 報告

企画委員長

小口幸一(14回卒)

「新たな歴史が始まる」
第62回福岡大学附属大濠高等学校大同窓会を平成27年5月16日土曜日にグラントハイアット福岡で開催いたしました。文字通り大濠高等学校初めての女子が参加の同窓会でした。

我々企画委員会はこの歴史的な転機の大同窓会をどのように開くか何度も委員会を開いて検討いたしました。その結果大同窓会は卒業年度同期会とは異なり、先輩・後輩・ひいては学校との繋がりを深める事だ！と気づきました。そこで数多くのコンサートへの受賞や、運動部の試合の応援に活躍して、しかも女子部員が多い吹奏楽に同窓会第一部としてコンサート演奏をお願いしました。素晴らしい演奏に同窓会は大変盛り上がりました。
卒業して2年間(20歳未満)は参加費を無料(招待)、一流ホテルの料理、スイーツ食べ放題サービスで、60歳以上の先輩は着座での懇談と皆様ご満足戴きました。
今年5月21日皆様のご来場をお待ちします。

大濠初の女性参加者に感想を聞きました

私は62回卒業生として昨年の同窓会に出席しました。年配の先輩方や多数の先生がいらつしゃいました。先生とお話ができたり、先輩の話を聞けるのは自分にとって為になりました。こんなに多くの先輩方や先生が集まれるのは大濠の同窓会ならではの事だと思います。次回も参加させていただきたいです。

堀江 童葉(62回卒)



第63回 告 知

同窓生の皆さん、今年も大濠人が集う大同窓会が開催されます。大濠でともに学んだ多くの仲間が皆さんの参加を待っています。

開催日時

平成28年

5月21日^土

時 間

受付 17:30～
開演 18:00～

会 場

グランドハイアット福岡

住所 〒812-0018 福岡市博多区住吉1丁目2-82
TEL 092-282-1234

会 費

62・63 回卒
招待

平成27(2015)年3月・平成28(2016)年3月卒業

44～61 回卒
3,000円

平成9(1997)年3月～平成26(2014)年3月卒業

12～43 回卒
6,000円

昭和40(1965)年3月～平成8(1996)年3月卒業

1～11 回卒
5,000円 (70歳以上)

昭和29(1954)年3月～平成39(1964)年3月卒業



大濠人OG OB大集合!

第63回福岡大学附属

大濠高校 大同窓会

懐かしい仲間の変わらぬ笑顔に会える。



「焼き物戦争」拠点跡が舞台



絵唐書の技法を使った大濠の作品を手にする十四代中里右衛門さん

朝鮮半島に出兵した大名たちが多くの朝鮮陶工を日本に連れ去ってきたことから「焼き物戦争」との異名を持つ文禄・慶長の役(1592・98年)の舞台、名護屋跡にある名護屋城(唐津)で21日から、唐津焼と韓国陶工の交流展「唐津焼と韓国の器」が開幕する。日韓両国交正常化50周年を機に日韓関係の歴史について理解を深めながら、ルーツを同じくする陶器文化に触れることができる。来年1月1日まで。

あすから佐賀・名護屋城博物館
交流展は、十四代中里太郎 定説だが、この戦いで連れて右衛門さん(88)の第一線が活躍する唐津焼作家へでつく、陶器生産地が拡大されている「日韓焼き物戦争」をテーマにした、中里さんが2013年から、韓国の作家とともに年一回ほど、名護屋跡を訪ねてきたが、名護屋城博物館での開催は初めて。唐津焼は、豊臣秀吉が出兵を命じた佐賀・慶長の役以前に作られたとされているが、唐津焼の技法には「朝鮮唐津焼」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

中里太郎右衛門さんら11人「つながり感じて」

名護屋城博物館は、文禄・慶長の役を「歴史的遺産」と位置づけ、その上において日韓交流史を紹介している施設。中里さんは「友好関係を深めるための重要な場所であり、同じ潮流を持つ日韓の焼き物を鑑賞しながら、連携を続けてきたつながりを感じてほしい」と話している。

観覧無料 同博物館1009 55(88) 49095
(下村史史)

西日本新聞より

唐津焼と韓国の器 交流展

— 活躍中の大濠人 —

中里太郎右衛門(22回卒)
(忠寛)

津、茶碗の様式では「奥高麗」と名付けられたのがあり。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

唐津焼の出産作家は、中里さんのほか熊本作家、川上清さん、藤木士さん、丸田登さん、白濁した釉薬に青白い斑点が見える「斑唐津」という400年以上前の古唐津の技法を使った茶碗が出られる。

一方、素地に別の色の化粧土を塗り重ねて土の上部の一部を削り落とす「削り唐津」を表現する「掻き物」という、元来の唐津焼にはない技法を使った中里さんのモダンな唐津焼もある。

韓国からは5人の陶器作家が出品。桃山時代に武将や茶人に好まれ、茶の湯と唐津とされた朝鮮半島の井戸茶碗のほか、白土化粧がけした器面に文様を描く「粉彩唐津」と呼ばれる作品もある。日韓で計約50点の展示を予定している。

第62回大同窓会の周知名刺広告

ご協賛ありがとうございます。

祝 福岡大学 大濠高等学校同窓会

第62回 大同窓会

大濠史上初 女性OG誕生!

新たな歴史が始まる



開催日 2015年5.16(土) 時間 受付17時30分~/開演18時~/会場 グランドハイアット 福岡

会費 1~10回卒 5,000円 [70歳以上] 43~60回卒 3,000円 61・62回卒 招待

お問合せ先 TEL.092(714)1681 E-Mail info@ohsa.jp FAX.092(406)8301 http://www.ohsa.jp/

Table of sponsors and exhibitors, including companies like 株式会社 筑業ビル管理, 福岡総合印刷株式会社, and others, with their respective contact information.

第2回親睦ゴルフ大会開催します

平成28年 **6月8日** (水)

場所

久山カントリー倶楽部

〒811-2501 福岡県糟屋郡久山町久原3549
TEL 0120-55-70-55 FAX 092-976-2224

会費

14,500円

プレイ費(税込・キャディ付) & 景品代・パーティー代を含みます。
※昼食・売店・茶店等の利用は各自でご清算ください。

募集

30組・120名

〆切…5月13日(金)

第1回親睦ゴルフ大会の様子



詳しくは、同封の参加申込書をご覧ください。

新聞名刺広告ご協賛のお願い

同窓会では5月21日(土)開催の大同窓会を広く周知頂くため、今年も開催1週間前に西日本新聞朝刊に名刺広告を掲載することになりました。大変恐縮ではございますが、ぜひとも趣旨をご理解の上、ご協賛頂きますようお願い申し上げます。

尚、新聞名刺広告は大同窓会当日の資料及び次号大濠人にも掲載します。(※前ページを参照ください)

— 募 集 要 領 —

- | | | |
|------------|--|-----------------------------------|
| 1.名刺広告出稿料金 | 1枠 | 3万円 |
| 2.掲載サイズ | (たて) 2.8センチ・(よこ) 4.7センチ | |
| 3.掲載日 | 大同窓会開催1週間前 | 5月14日(土) (予定) |
| 4.募集枠数 | 88枠(申込先着順) | |
| 5.募集締め切り | 平成28年4月22日(金)まで | |
| 6.留意点 | ・応募多数の場合は掲載できないことがあります。
・ロゴマークや規定以外の書体は掲載できませんので、ご了承ください。 | |
| 7.連絡先 | 同窓会事務局 | TEL 092-714-1681 FAX 092-406-8301 |



支部活動

鶴友会

(福岡市役所支部)
事務局 山中文高(24回卒)

鶴友会は、大濠高校卒業生である福岡市職員の有志で結成された親睦会で、現在の会員数は84名です。

平成26年度は、前会長の退職に伴い新会長が選任され、平成27年度も若干の役員改選を行い、新体制で運営を行っています。

主な活動は、役員会による運営会議を行うほか、年に一度総会を開き、学校、同窓会、大濠高校卒業生である市議会議員の方と、情報交換を行っております。

今年度は11月17日に天神平和楼で総会を開催し、ご来賓に多数ご参加いただき、和気あいあいなムードの中、なつかしい先生方や同窓会関係の方と歓談するとともに、久しぶりに会う仲間とお酒を酌み交わしました。

平成28年度も鶴友会総会を開

催し、来賓、顧問、会員の多数出席、及び、今後の鶴友会を発展させるように誓い総会は閉会しました。

関西支部

前関西支部長 小嶋 久夫(10回卒)

2015年関西支部創設35年目を迎えました。

歴代の諸先輩に感謝すると共に次世代に向けて進化する関西支部を目指して支部体制、支部規約改正等幹事会で検討いたしました。

前後藤支部長が急にお亡くなりになり副支部長の小嶋が指名されて7年目を経過しております。関西支部は本部名簿登録者260名です。毎年120名以上の関西各大学進学者がおられますが名簿登録者は微増です。

若い人が気軽に参加される支部作りを目指して、前年度大濠関西ビジネスサークルを立ち上げました。関西の文化、経済を知るネットワークづくりと親睦が目的です。

第35回関西支部総会・懇親会を2015年9月26日(土)大阪弥生会館で開催しました。剣道部黒木総監督に講演をお願いしました。

大濠剣道部の中興の祖として剣道を通じての人間教育で昨年度は全日本チャンピオン竹ノ内君(筑波大学)が最年少で優勝、全学生チャンピオン梅ヶ谷君(中央大学)の優勝等素晴らしい人材

を育てておられます。OBとして誇りに思います。

総会では世代交代で新役員選出、結城副支部長を後任支部長に指名、支部規約改正等を承認頂きました。ありがとうございました。

関西支部も新しい時代に向けてスタートを切りました。

結城新支部長、新役員で関西大濠人のために、もつと気軽に、もつと楽しく集う支部を期待しております。

尚、第36回関西支部総会を2016年9月24日(土)に開催します。

多くの方の参加で関西支部を盛り上げてください。よろしくお願いたします。



東海支部

東海支部は愛知を中心に岐阜・三重・静岡をエリアとしています。

が、転勤者が多く、他支部からの参加者も楽しく参画しています。東海支部の特徴は家族参加も可能で奥さん、子供孫とホームリーな集まりです。故郷を離れて困り事や苦労を話し合い、共有して互いに励まし合って来ました。

年間行事は総会(11月第3土曜日)の他新年会、花見、暑気払い、忘年会などイベントは多数計画されています。現在、大学も充実して、ノーベル賞受賞者も多く、スポーツもオリンピック出場者が多数居ますので是非、東海エリアに来て大濠魂を発揮してみませんか! 社会人は勿論、学生の参加を期待していますので「大濠高」を外から見つめる良い機会です。

「故郷は遠きに在りて思うもの」仕事も勉強も心機一転、固定概念に縛られず、挑戦する気骨を持つてください、我々は応援します。東海支部でお会いできる事を楽しみに待っています。

関東支部

支部長 高本 文博(16回卒)

関東支部では例年通り10月の第三土曜日の17日に支部総会を開催しました。出席を見込んでいたご高齢会員の欠席が重なり、来賓を含め総勢40名と例年に比べ少ない人員となりましたが、来賓に福大附属姉妹校の若葉高校(旧九州女子高)同窓会東京支部から5名の女性役員を迎えたことで華やかさが加わり、大いに盛り上がりがありました。

この最大のイベントである支部総会の他に、月例会として季節にに応じて新年会、花見、暑気払いやフグ鍋会等々を開催し、会員の親睦に努めております。

しかし、従来これらの会合に必ず参加されて来た先輩諸氏において、体調や健康を理由に不参加される方が徐々に増えている傾向にあります。その為、今後いかに若手の参加者を増やしていくかが緊急の課題となっております。若手対策として支部役員の若返りに着手しております。今後とも、支部長の交代をも含め役員の若返りを進めて行く方針です。

また、若葉の同窓会でも若返りに着手しており、来賓として若い女性役員を迎えることで、支部総会がより華やかになりそうです。

大濠つじ会(久留米)

事務局 松本 竜四郎(29回卒)

大濠つじ会は、久留米、鳥栖、小郡の卒業生を中心として活動を行っています。

今年は、9月19日に第26回総会・懇親会を学校より相良校長他4名、本部より百田会長他7名をお迎えして、総勢66名、内20名弱の初参加・復活組のお蔭で例年より大人数の会となりました。幹事会を中心に新規参加者増員活動の結果が表れ大変喜んでおります。

参加者数増員の反動としてつじ会恒例の「マツタケ争奪じや

んけん大会はマツタケの数が限られていきますので例年以上の盛り上がりを見せました。

最後は全員で円陣をくみ声高らかに校歌の合唱を行い、更なる絆を深める事が出来ました。

つじ会では大濠卒業生なら誰でも参加できますので、マツタケ狩りにきませんか？

総会案内はFBにアップしていきますので、お見逃しなく！



糟屋支部

堀 秀明(29回卒)

近年、活動をお休みしておりましたが、糟屋支部を立ち上げて設立17年目(平成12年11月18日

発会式)を迎え、リフレッシュスタートを切る為に、直近のメンバーが平成27年10月24日の世話人会を封切りに平成28年7月16日の総会実施を目指して活動を開始致しました。

1市7町より世話人選出を行い、卒業生総数約1478名(1562回卒)に積極的に声掛け(アプローチ)をし、盛大かつ有意義な総会を実施すべく日々活動を行っております。

5月の大同窓会でもご案内を致しますので、平成28年7月16日には多数のご参加をお待ちしております。

部活動OB会報告

剣真会(剣道部OB会)

会長 井上 泰彰(30回卒)

剣道部は、1963(昭和38)年に創立し、

今年で創部53年目となりま

す。一昨年は、竹ノ内佑也君(59回卒)が現役大学生とし

て、第62回全日本剣道選手権大会を制覇し、平成27年

には、第16回世界剣道選手権大会におい

て、個人戦準



優勝、団体戦優勝の快挙を達成しました。

また、梅ヶ谷翔君(61回卒)が第63回全日本剣道選手権大会において、これも現役大学生として見事3位に入賞しました。

平成28年1月3日に毎年恒例の初稽古会を開催し、約60名の方が参加され、剣を交えながら、本年の更なる活躍を誓い合いました。

剣道部ホームページ

<http://horikendo.net/>

軟式野球部

(伝統ある大濠高校軟式野球部OBの皆様)

前田 良幸(25回卒)

私は25回生(昭和53年卒)の前田良幸と申します。37年前に卒業しましたが一度もOB会に参加したことがありません。(そもそもOB会が存在するのとも知りません)

私が現役の際は大分の四日市農芸という強豪校に全国への道を阻まれていましたが最近では3年連続(平成24、平成26年)全国大会に出場し明石球場の常連校となりつつあります。

他の運動部が定期的にOB会を開催し後輩達を応援・支援しているのに対して我が軟式野球部は残念でなりません。

僭越ではございますが私が窓口をやらせて頂きますのでご連絡頂ければ幸いです。

まずは10名集まれば第一回目

のOB会を催す予定です。(連絡先)

0901301118739

yoshi09030118739@docom

o.ne.jp

※既にOB会があるのであれば喜んで入会致しますので連絡先を教えてください。

硬式野球部

元監督 中野 正英先生(23回卒)

平成27年11月28日(土)に「福岡大大濠高校硬式野球部関西支部懇親会」が大阪の江坂で、平成27年12月5日(土)には「同関東支部懇親会」が東京の銀座で行われた。それぞれ関西在住のOB、関東在住のOBが約20名近く集まり、福岡大大濠高校硬式野球部の平成3年春以来の甲子園出場を願っていた。



硬式野球部

監督 八木 啓伸先生(43回卒)

1月2日(土)ハイアット・リージェンシー・福岡にて、毎年恒例となっているOB会総会・懇親会が開催され、72名のOBが集った。まず総会にて行われたのはOB

会の活動報告や会計報告など。そして懇親会では各回の近況報告等が行われ、東北樂天イーグルス一軍投手コーチの森山良二氏、春日市議会議員の武末哲治氏、ソフトバンクホークス川原弘之氏が壇上上がり、決意を述べた。

卒部して間もない者から卒部後50年以上経つ者までが一堂に会し、大いに盛り上がる会となった。



バスケットボール部

OB会会長 永田裕明(25回卒)

去る12月23日に現役選手の全国大会出場に合わせて、OB会関東支部の総会並びに激励会を開催いたしました。毎年年末の全国大会の時にお世話になっている、同窓会関東支部の皆様に乗せて、行わせていただきました。

いつもはOB総会だけでしたが、が久しぶりに選手達と食事をもに、かなり盛り上がったときいております。

関東支部も5年経過し少しずつ会員も増えてきています。更なる盛り上がり期待しております。

今現在関西支部、設立に向けて準備いたしております。

学校生活 — SCHOOL LIFE —

体育祭

6月6日に体育祭が開催されました。



文化祭

9月12・13日に文化祭が行われました。今年度のテーマは彩(s p i c e)。昨年度に比べ、今年度はステージに人が集中しすぎないような工夫を生徒会が凝らし、文化祭は無事成功に終わったそうです。



修学旅行

10月12～16日・13～17日に2グループに分かれて、2年生が北海道へ修学旅行に行きました。



予餞会

12月21日に、本校恒例行事となる、在学生が卒業する3年生を送り出す予餞会が開催されました。はなむけの言葉、先生方からの歌唱、ダンスなどがありました。



部活動 — CLUB ACTIVITIES —

夏の全国大会

- ① インターハイ (君が創る近畿総体 2015)
 - ・団体 バスケットボール部… 1回戦
 - ・個人 剣道部 (秋山健太) … ベスト 8
 - 柔道部 (斎藤広樹 100kg 超級) …1回戦
 - 駅伝部 (舟津彰馬 1500m・5000m) …1500m 決勝 12位 5000m 予選落ち
- ② 高文祭 (滋賀びわこ総文祭 2015)
 - ・新聞部 … 優秀賞 (上位 12校)
 - ・生物部、化学部、写真部、吹奏楽部 出場
- ③ 応援指導部 JAPANCUP2015 チアリーディング日本選手権大会 9位
- ④ 囲碁同好会 (隆・原口・足立) 第39回全国高校囲碁選手権大会 予選リーグ
- ⑤ その他
 - ・玉竜旗高校剣道大会 ベスト 8
 - ・金鷲旗高校柔道大会 2回戦



秋の国体・冬の全国大会 など

- ① 和歌山国体 2015
 - ・バスケットボール競技 バスケットボール部 (中村・増田・堀川・青木・西田) 1回戦
 - ・剣道競技 剣道部 (秋山・平岡) 3位
 - ・陸上競技 駅伝部 (舟津 800m) 5位
- ② 国際大会
 - ・平成 27 年度 第 23 回 日・韓・中ジュニア交流競技会バスケットボール日本代表選手 (平成 27 年度 バスケットボール U-18 日本代表チーム) 中村太一・増田啓介
- ③ 12月以降の全国大会
 - ・平成 27 年度 福澤諭吉記念 第 54 回全国高等学校弁論大会 (12/4) 松下直央 6席
 - ・平成 27 年度 第 43 回マーチングバンド全国大会 (12/20) 吹奏楽部 金賞
 - ・平成 27 年度 第 46 回全国高校バスケットボール選抜優勝大会 (12/23~29) 2回戦
 - バスケットボール部 竹添そら 予選出場
 - ・平成 27 年度 全国高等学校ビブリオバトル 2015 決勝大会 (1/10)
 - ・平成 27 年度 第 65 回全国高等学校スケート (フィギュア) 競技選手権大会 (1/19~23) 森 温徹
 - ・平成 27 年度 全国都道府県対抗駅伝選手権大会 (広島 1/24) 舟津彰馬 1区



来年度 全国大会出場予定 (平成28年1月末現在)

- ① 新聞部 高文祭 (広島) 7年連続出場
- ② 弁論部 高文祭 (広島) 松下直央
- ③ 柔道部 (個人 湯本峻真 66kg 級) 第 38 回全国高等学校柔道選手権大会出場 (3/19~20)



東日本大震災被災地支援活動「プロジェクト・大濠SPIRITS」

SPIRITS×酔仙酒造 コラボ日本酒『千咲里』発売!

震災を風化させないために生まれた日本酒



↑イベント会場にて『千咲里』の説明をする安部

2015年に実施しました『ミッション：製造復興支援』の目的のひとつであり、延長上にあった「被災地で製造された商品が身近に流通してくれる、再び被災地や震災の爪痕に意識を向けてくれるかもしれない!」という我々の想いと、皆様のご支援・関係者のご協力のもと、プロジェクト・大濠SPIRITSと酔仙酒造株式会社のコラボレーションによる特別純米生貯蔵酒『千咲里（ちえり）』が発売されました。

当初、酔仙酒造・金野社長に「我々が寄贈させていただいた機器を取り付けた酒樽で出来たお酒が出荷される際に、そのラベルのどこかに小さく『協力：福大大濠同窓会』など入れてもらえませんか?」というお願いをしていたのですが、「それならネーミングしてもらってオリジナルのラベルを作っても構いませんよ。」と逆にご提案いただき、急速、インターネットで同窓生を対象にネーミングを募集。たくさんの応募の中から松浦啓介氏（33回卒）の『千咲里』を採用させていただきました。

ネーミングの由来は「千年も万年も花咲き誇る故郷…日本」という願いをベースに「花が咲くことを中国では『花が笑う』と表現する。笑顔の花がたくさん咲く故郷であってほしい。」という想いも込めて、「咲」を「え」と読み『千咲里（ちえり）』。そして同時に、以前のミッションで仙台市・扇町一丁目公園に植樹したシダレザクラの「さくら」つまり「チェリー」の音も含んでいる点がポイントとなりました。

商品の発表に際しては、岩手県福岡事務所のご厚意により、同事務所がある北東北三県福岡合同事務所が主催する「みちのくの夕べ（2015年11月6日 西鉄グランドホテル）」という青森・秋田・岩手のグルメが楽しめるイベントにて、本プロジェクトの責任者・安部晃之輔（41回卒）がご挨拶と商品の説明をさせていただいた上に、乾杯用のお酒として来場者の皆様に振舞われ、華々しいデビューを飾らせていただきました。現在は、福岡市・天神にある「みちのく夢プラザ」で好評発売中です!

酔仙 特別純米生貯蔵酒 **千咲里**
 酔仙酒造株式会社(岩手県) 300ml/店頭価格 400円(税別)
 ※取扱店舗の情報は広報ブログで!【お問合せ】spirits@ohsa.jp

『千咲里』から広がる更なる支援策

今回のコラボ日本酒『千咲里』の発売を受け、読売新聞や毎日新聞、西日本新聞やYahoo!国内ニュースなど多くのメディアに取り上げていただき、本プロジェクトの活動を広く知っていただけることになりました。

この商品が、福岡のみならず全国へと…または小売業だけでなく飲食業などの多業種に亘り羽ばたくことが出来れば、全国の同窓生の皆様と「支援の証」を共有するチャンスが増え、更なる支援を模索できると考えています。

そのためには、これからも地道で息の長い活動を続けていくより他ありませんので、同窓生の皆様には、継続してご理解とご協力をお願いいたします。



↑北東北三県福岡合同事務所(みちのく夢プラザ)主催の「みちのくの夕べ」会場で、デビューしたばかりの『千咲里』を買い求める同窓生の皆さん。あつという間に売り切れました。

※入稿時期が決算前となりましたので「平成27年度 収支決算報告」は広報ブログ等にて3月中旬頃公表いたします。

義援金 継続受付中!!

一口1,000円～

※何口でも構いません。

◆福岡銀行 六本松支店
 □口座番号：普通預金 1426072
 □座名：福岡大学附属大濠高等学校同窓会
 会長 百田 篤

◆郵便振込
 □口座番号：01750-7-31238
 □座名：福岡大学附属大濠高等学校同窓会
 ※通信欄に「義援金」とご明記ください。